

# ステンレス ペランダものほし台

SV-05

## 壁手すりタイプ

下記項目を必ずお読みいただき、正しくご使用いただけますようお願いいたします。

### 取扱説明書 (組立後も取扱説明書を大切に保管して下さい。)

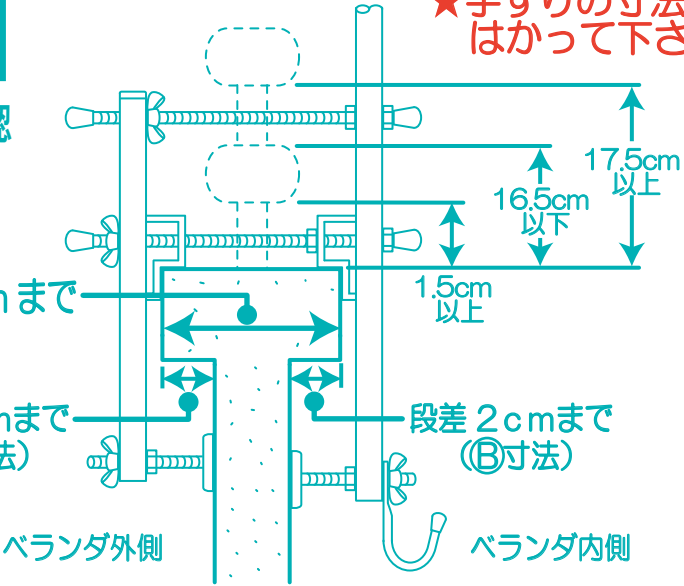
#### 取付け可能寸法

●必ず、手すりの強度を確認して下さい。

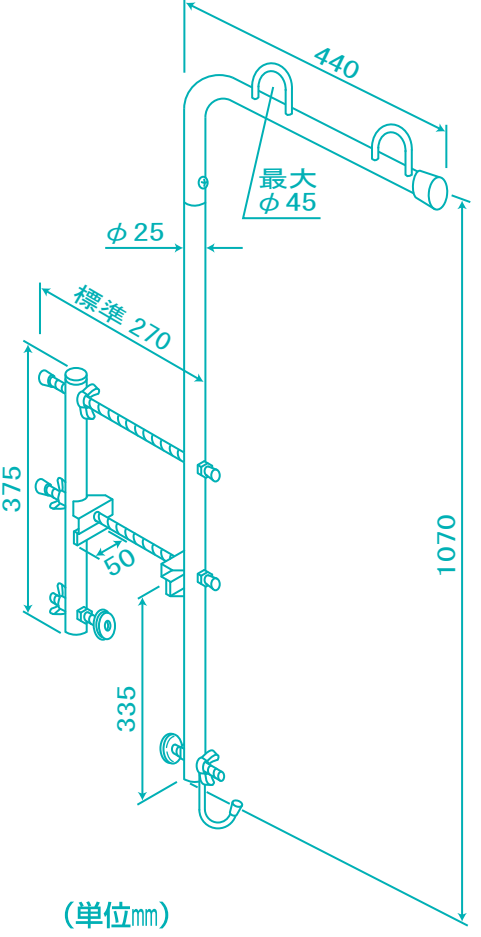
壁手すり幅7~18cmまで  
(A寸法)

段差2cmまで  
(C寸法)

★手すりの寸法を一度はかって下さい。



#### 組立完成図



#### セット内容

組立前に、部品を必ずお確かめ下さい。

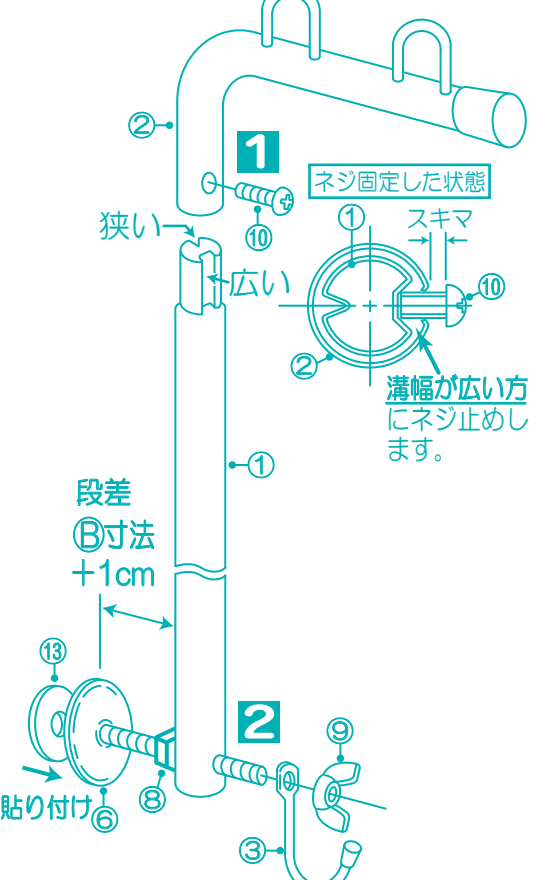
NO	品名	数	形状
①	支柱	2	
②	アーム	2	
③	フック	2	
④	後パイプ	2	
⑤	受け金具	4	
⑥	壁当て	4	
⑦	通しボルト	4	M6
⑧	ナット	12	M6
⑨	蝶ナット	8	M6
⑩	ネジ	2	M5×10mm
⑪	キャップ	8	
⑫	角ゴムパット	4	
⑬	丸ゴムパット	4	
⑭	ネジカバー	1	
組立工具 六角スバネ各1  六角スバネ  蝶スバネ			

#### 取付方法 ④ドライバーを準備して下さい。

- 組立時の注意事項
- ・組立は水平な場所で行って下さい。
  - ・パイプの先端や穴部分は危険ですので、絶対に触れないで下さい。
  - ・パイプの差し込み時は、指づめに注意して下さい。
  - ・手袋(軍手)をして、組立して下さい。

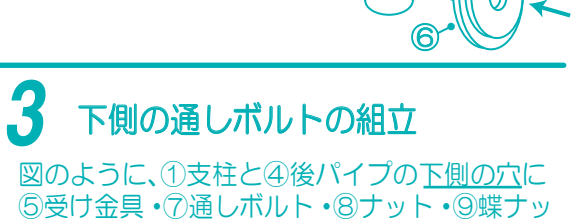
#### 1 アームと支柱の組立

- ①支柱の上部に、②アームを差し込み、穴と凹みを合わせ、⑩ネジで固定します。
- ⑥壁当てに⑬丸ゴムパットを貼り付けます。⑥壁当てに⑧ナットを取付け、①支柱の下部の穴に通します。③フックを通して②寸法+1cmに幅を合わせ、⑨蝶ナットで固定します。



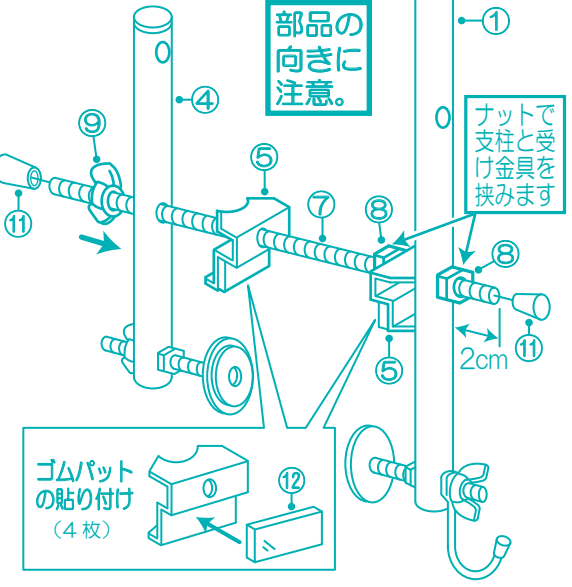
#### 2 後パイプの組立

- ⑥壁当てに⑬丸ゴムパットを貼り付けます。⑥壁当てに⑧ナットを取付け、④後パイプの下部の穴に通します。②寸法+1cmに幅を合わせ、⑨蝶ナットで固定します。



#### 3 下側の通しボルトの組立

- 図のように、①支柱と④後パイプの下側の穴に⑤受け金具・⑦通しボルト・⑧ナット・⑨蝶ナット・⑪キャップをセットします。

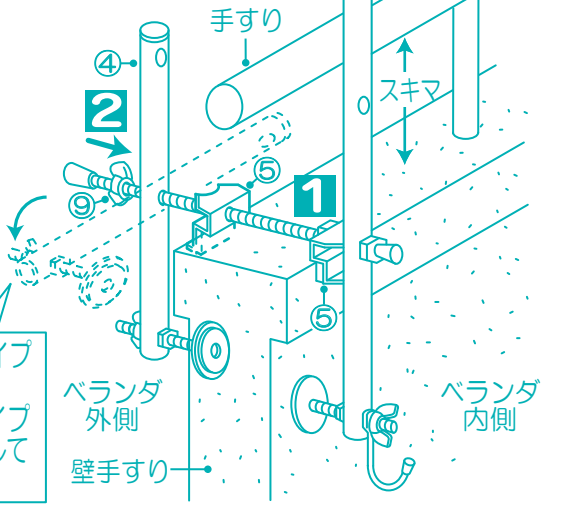


#### 4 壁手すりへの取付け

(注意) 部品が落下しないように、十分注意して下さい。

- ①支柱に取付けた⑤受け金具を壁手すりへのせます。
- 壁手すりをはさみ、後側の⑤受け金具を手すりへのせ、⑨蝶ナットを締めて仮止めます。

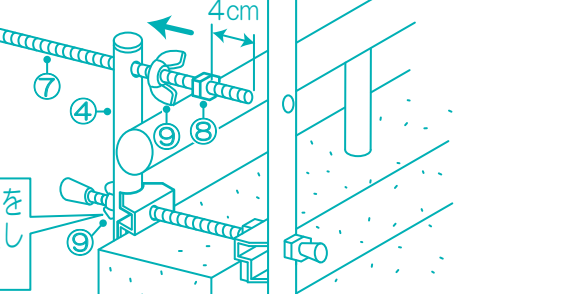
手すりがある場合、スキマが5cm以上なら、④後パイプを90度回転させて、間を通して下さい。スキマが5cm以下なら、一度⑨蝶ナットと④後パイプと⑤受け金具を外し、スキマに⑦通しボルトを通して、再び部品を取付けて下さい。



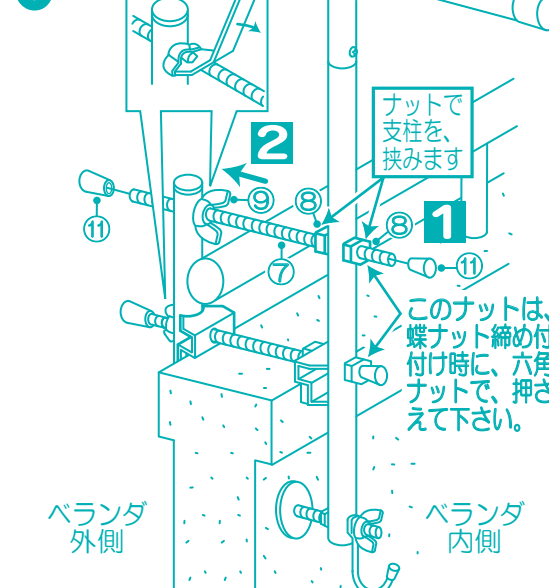
#### 5 上側の通しボルトの組立

- 図のように、⑦通しボルトに⑧ナットと⑨蝶ナットを取付け、④後パイプに通します。

ボルトが通しにくい場合は、下側の蝶ナットを少しゆるめ、後ろパイプを斜めにする、通しやすくなります。



#### 6



- ①支柱に⑦通しボルトを差し込み、⑧ナットで固定し、⑪キャップを取付けます。
- 上側に取付け済みの⑨蝶ナットを外側にむかって、蝶スバネでしっかりとまわして固定します。

最後にもう一度、すべてのネジを増締めし、各当て部分の固定を、確認して下さい。

#### ネジカバーの取付け

- ・ハサミをご用意下さい。
- ネジ部分に⑭ネジカバーを巻き付け、適切な長さでカットします。(4カ所)



#### 使用上のご注意

- 必ず、ペランダの内側に取付けて下さい。危険ですので、ペランダの外側には絶対に取付けて下さい。
- 十分な強度のある壁手すりに取付けて下さい。強度不足の壁手すりに取付けると、壁面が破損や変形する恐れがあります。又、取付け力不足で耐荷重が下がり、倒れやすくなります。
- 竿が傾かないように、水平なペランダに取付けて下さい。
- ムリな荷重は避け下さい。
- 荷重は均等にかけ、急激にかけないで下さい。破損の心配のあるものや、危険なものはかけないで下さい。
- 風の強い日は使用を避け、竿は取り外して床等に置いて下さい。
- 使用目的以外の遊戯器具等として使用しないで下さい。又、ぶら下がったり、乗ったりしないで下さい。
- 移動時は、竿や掛けているものを外して下さい。
- 中高層住宅での使用は、落下等に特に注意して下さい。
- 取付け後も時々、ネジのゆるみがないか、点検して下さい。
- 長期の使用により、劣化が生じた場合は使用しないで下さい。



#### お手入れ

- 定期的、から拭きして下さい。
- 汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤(塩素系洗剤や酸性洗剤は、使用しないで下さい)で汚れを落とし、水でよく洗い流して下さい。
- ステンレスは、鉄粉や塩分が付着して、“もらい錆び”を起こすことがあります。早期なら、やわらかい布にステンレス用クレンザーを付けてこすると、簡単に取ることが出来ます。

品質表示	
材質	ステンレス
	樹脂
	ゴムパット
パイプ径	φ25mm
寸法	幅50×奥行440×高さ1070mm
耐荷重	均等に干せる重さ 全体で30kgまで。



暮らしにステンレスを  
**モリ工業株式会社**

大阪市中央区西心斎橋2-2-3 ☎06-4708-1273

4967739 044575

日本製